



2009年度教研集会が開催されます

今年も職員組合主催の教研集会が下記のとおり開催されます。教研集会は組合の最も大きなイベントの一つで、各支部・中央執行部からの報告と全体討論が行われます。ご存知のように、ボーナスおよび基本給の引き下げ問題について、組合は大学と粘り強く交渉を重ねた末に妥結に至りました。そこで今年度の教研集会では、交渉の経緯を振り返りながら島根大学職員の給与について考えます。各支部からは、それぞれの課題と現状についてのレポートがあります。組合員以外の方の参加も歓迎しますので、どうぞお誘い合わせてお出かけください。

日時：12月18日（金）18：00～20：00

場所：法文学部棟2階多目的室1

テーマ：「島大職員給与を考えよう」

おもな内容：

○中央執行委員会教文部報告「どうなる島大職員の給与！」

○支部からの報告

①職員支部「アンケートにみる職員の課題」

②総合理工学部支部「総合理工の現実 組合員の拡大なんて無理なんです」

③法文学部支部「法文支部の課題と現状」

④教育学部支部「学生の権利意識の育成」

⑤生物資源科学部支部「島根大学の職員の給与水準は適正か～対国家公務員比から考える～」



教研集会のあとは大忘年会です！

教研集会終了後は恒例の大忘年会が開催されます。ふるってご参加ください。ご参加いただける方は17日（木）までに組合アドレスへ！



津日時：12月18日（金）20：30

場所：よろづ川津店

会費：1000円

連絡先：union-s@sula0043.soc.shimane-u.ac.jp

アンケートへのご協力ありがとうございました

皆様をお願いしておりました「2009年度要求集約月間アンケート」へ多数のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。アンケート結果を集計・分析し、後日皆様にご報告したいと思います。



組織拡大に向けた取り組み

組合では毎年組合員拡大に向けた取り組みを行っていますが、今年も12月から1月にかけて拡大キャンペーンを実施することになりました。近年は組合財政のひっ迫や役員負担の増大といった深刻な状況も生じています。労働条件を守り職場環境を良くするためには多くの方の参加が必要です。この機会に、身近な方に声をかけてくださいますようお願いいたします。気軽にお試しいただけるよう、加入後3ヶ月間組合費無料キャンペーンを行っています。また、期間中に加入いただいた方ならびに勧誘して下さった方には図書券を差し上げます。12月18日の教研集会にもぜひお誘いいただき、組合の活動を知ってもらえればと思います。組合に入ることのメリットや過半数代表との違いは何かといった説明を記したパンフレット、全大教作成の「過半数の組合づくりを」というパンフレットもありますので、ご覧になりたい方は組合ボックスまでお申し出ください。現在の組合員数は291名、松江キャンパスの加入率は35%です。過半数組合を目指して今後も活動を続けてまいります。

ポスターを作りました！

組合の存在や活動についてもっとよく知ってもらうために、組織拡大にあわせてポスターを作製しました。組合ボックスに置いてありますので、掲示板やドアに貼るなどご活用ください。



中央執行委員会 活動だより

メール版くみあいニュースで委員会での様子を随時皆様へお届けしたかったのですが、しばらく団体交渉絡みの微妙な話しがメインでしたので、委員会での詳しい内容はお知らせしていませんでした。団体交渉の結果は紙媒体のくみあいニュース（速報）でお知らせしたとおりですが、そこに向けて下記の通り委員会を開催しておりましたのでこの場でご紹介します。

○第6回中央執行委員会（2009年11月11日）

- 議題 1. 団体交渉について
報告 1. 全大教労働セミナー報告
2. 全大教単組代表者会議報告
3. 第3回支部長会議報告
4. 専門部報告

○第7回中央執行委員会（2009年11月20日）

- 議題 1. 団体交渉について
報告 1. 組織拡大のための拡大WG

○第8回中央執行委員会（2009年11月27日）

- 議題 1. 団体交渉に向けて

○第9回中央執行委員会（2009年12月10日）

- 議題 1. 確認書について
2. 教研集会について
3. 中央執行委員会の組織体制について
4. 組合員拡大について

●編集後記●



早いもので今年も残りあとわずかとなりました。給与カットで今年の年末はチト寒いとお考えの方もいらっしゃるかもしれません。こういうときこそお鍋を囲んで暖かく過ごしたいものです。